

新	旧
<p>(表紙)</p> <p style="text-align: center;"><u>白河市歴史的風致維持向上計画</u></p>  <p style="text-align: center;">平成31年 月 白 河 市</p>	<p>(表紙)</p> <p style="text-align: center;"><u>白河市歴史的風致維持向上計画</u></p>  <p style="text-align: center;">平成30年3月 白 河 市</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(目次)</p> <p>第6章 歴史的風致の維持及び向上に必要な事業に関する事項</p> <p>(1) 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する基本的な考え方----- 169 -</p> <p>(2) 歴史的風致の維持向上に資する事業----- 171 -</p> <p>第7章 歴史的風致形成建造物の指定の方針</p> <p>(1) 歴史的風致形成建造物の指定における基本的な考え方----- 192 -</p> <p>(2) 歴史的風致形成建造物の指定の方針----- 193 -</p> <p>(3) 歴史的風致形成建造物の指定及び指定候補----- 194 -</p> <p>(4) 歴史的風致形成建造物の管理指針の基本事項----- 206 -</p> <p>資料</p> <p>白河市の指定文化財一覧----- 208 -</p> <p>参考文献----- 209 -</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>平成23年2月 白河市歴史的風致維持向上計画認定</p> <p>平成24年3月 第1回変更</p> <p>平成25年3月 第2回変更</p> <p>平成26年3月 第3回変更(軽微な変更)</p> <p>平成27年3月 第4回変更</p> <p>平成28年3月 第5回変更</p> <p>平成29年5月 第6回変更</p> <p>平成30年3月 第7回変更</p> <p>平成31年 月 第8回変更(軽微な変更)</p> </div>	<p>(目次)</p> <p>第6章 歴史的風致の維持及び向上に必要な事業に関する事項</p> <p>(1) 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する基本的な考え方----- 169 -</p> <p>(2) 歴史的風致の維持向上に資する事業----- 171 -</p> <p>第7章 歴史的風致形成建造物の指定の方針</p> <p>(1) 歴史的風致形成建造物の指定における基本的な考え方----- 192 -</p> <p>(2) 歴史的風致形成建造物の指定の方針----- 193 -</p> <p>(3) 歴史的風致形成建造物の指定及び指定候補----- 194 -</p> <p>(4) 歴史的風致形成建造物の管理指針の基本事項----- 206 -</p> <p>資料</p> <p>白河市の指定文化財一覧----- 208 -</p> <p>参考文献----- 209 -</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>平成23年2月 白河市歴史的風致維持向上計画認定</p> <p>平成24年3月 第1回変更</p> <p>平成25年3月 第2回変更</p> <p>平成26年3月 第3回変更(軽微な変更)</p> <p>平成27年3月 第4回変更</p> <p>平成28年3月 第5回変更</p> <p>平成29年5月 第6回変更</p> <p>平成30年3月 第7回変更</p> </div>

■新旧対照表

新	旧																																																																																																						
<p>(P3)</p> <p style="text-align: center; background-color: #e0e0e0;">白河市歴史的風致維持向上計画 -は(めに-</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画協議会委員名簿 (平成31年2月25日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役職</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会長</td> <td>有賀 隆</td> <td>早稲田大学大学院創造理工学研究科建築学専攻教授</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>藤田 定典</td> <td>白河市文化財保護審議会会長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>真船 勝行</td> <td>鹿嶋神社権禰宜</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>市川 憲</td> <td>白河市中心商店街振興組理事長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>大谷 浩男</td> <td>白河商工会議所青年部顧問・監事</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>兼子 聡</td> <td>株式会社楽市白河役員</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>斎藤 正明</td> <td>NPO 法人しらかわ建築サポートセンター事務局長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>佐久間秀邦</td> <td>NPO 法人カルチャーネットワーク理事</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>須藤 政子</td> <td>大信地区体育協会会長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>渡邊 紀子</td> <td>白河歯科クリニック</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>青木 隆直</td> <td>福島県土木部まちづくり推進課長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>鈴木 俊明</td> <td>福島県教育庁文化財課長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>鈴木 秀人</td> <td>福島県県南建設事務所長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>圓谷 光昭</td> <td>白河市副市長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>長嶺 勝広</td> <td>白河市建設部長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>菊地 清明</td> <td>白河市教育次長</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">- 3 -</p>	役職	氏名	所属	会長	有賀 隆	早稲田大学大学院創造理工学研究科建築学専攻教授	副会長	藤田 定典	白河市文化財保護審議会会長	委員	真船 勝行	鹿嶋神社権禰宜	委員	市川 憲	白河市中心商店街振興組理事長	委員	大谷 浩男	白河商工会議所青年部顧問・監事	委員	兼子 聡	株式会社楽市白河役員	委員	斎藤 正明	NPO 法人しらかわ建築サポートセンター事務局長	委員	佐久間秀邦	NPO 法人カルチャーネットワーク理事	委員	須藤 政子	大信地区体育協会会長	委員	渡邊 紀子	白河歯科クリニック	委員	青木 隆直	福島県土木部まちづくり推進課長	委員	鈴木 俊明	福島県教育庁文化財課長	委員	鈴木 秀人	福島県県南建設事務所長	委員	圓谷 光昭	白河市副市長	委員	長嶺 勝広	白河市建設部長	委員	菊地 清明	白河市教育次長	<p>(P3)</p> <p style="text-align: center; background-color: #e0e0e0;">白河市歴史的風致維持向上計画 -は(めに-</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画協議会委員名簿 (平成29年4月1日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役職</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会長</td> <td>有賀 隆</td> <td>早稲田大学大学院創造理工学研究科建築学専攻教授</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>藤田 定典</td> <td>白河市文化財保護審議会会長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>真船 勝行</td> <td>鹿嶋神社権禰宜</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>市川 憲</td> <td>白河市中心商店街振興組理事長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>大谷 浩男</td> <td>白河商工会議所青年部顧問・監事</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>兼子 聡</td> <td>株式会社楽市白河役員</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>斎藤 正明</td> <td>NPO 法人しらかわ建築サポートセンター事務局長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>佐久間秀邦</td> <td>NPO 法人カルチャーネットワーク理事</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>須藤 政子</td> <td>大信地区体育協会会長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>渡邊 紀子</td> <td>白河歯科クリニック</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>鬼地 利光</td> <td>福島県土木部まちづくり推進課長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>千葉 勇二</td> <td>福島県教育庁文化財課長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>鈴木 秀彦</td> <td>福島県県南建設事務所長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>圓谷 光昭</td> <td>白河市副市長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>長嶺 勝広</td> <td>白河市建設部長</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>齋藤 登</td> <td>白河市教育部次長</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">- 3 -</p>	役職	氏名	所属	会長	有賀 隆	早稲田大学大学院創造理工学研究科建築学専攻教授	副会長	藤田 定典	白河市文化財保護審議会会長	委員	真船 勝行	鹿嶋神社権禰宜	委員	市川 憲	白河市中心商店街振興組理事長	委員	大谷 浩男	白河商工会議所青年部顧問・監事	委員	兼子 聡	株式会社楽市白河役員	委員	斎藤 正明	NPO 法人しらかわ建築サポートセンター事務局長	委員	佐久間秀邦	NPO 法人カルチャーネットワーク理事	委員	須藤 政子	大信地区体育協会会長	委員	渡邊 紀子	白河歯科クリニック	委員	鬼地 利光	福島県土木部まちづくり推進課長	委員	千葉 勇二	福島県教育庁文化財課長	委員	鈴木 秀彦	福島県県南建設事務所長	委員	圓谷 光昭	白河市副市長	委員	長嶺 勝広	白河市建設部長	委員	齋藤 登	白河市教育部次長
役職	氏名	所属																																																																																																					
会長	有賀 隆	早稲田大学大学院創造理工学研究科建築学専攻教授																																																																																																					
副会長	藤田 定典	白河市文化財保護審議会会長																																																																																																					
委員	真船 勝行	鹿嶋神社権禰宜																																																																																																					
委員	市川 憲	白河市中心商店街振興組理事長																																																																																																					
委員	大谷 浩男	白河商工会議所青年部顧問・監事																																																																																																					
委員	兼子 聡	株式会社楽市白河役員																																																																																																					
委員	斎藤 正明	NPO 法人しらかわ建築サポートセンター事務局長																																																																																																					
委員	佐久間秀邦	NPO 法人カルチャーネットワーク理事																																																																																																					
委員	須藤 政子	大信地区体育協会会長																																																																																																					
委員	渡邊 紀子	白河歯科クリニック																																																																																																					
委員	青木 隆直	福島県土木部まちづくり推進課長																																																																																																					
委員	鈴木 俊明	福島県教育庁文化財課長																																																																																																					
委員	鈴木 秀人	福島県県南建設事務所長																																																																																																					
委員	圓谷 光昭	白河市副市長																																																																																																					
委員	長嶺 勝広	白河市建設部長																																																																																																					
委員	菊地 清明	白河市教育次長																																																																																																					
役職	氏名	所属																																																																																																					
会長	有賀 隆	早稲田大学大学院創造理工学研究科建築学専攻教授																																																																																																					
副会長	藤田 定典	白河市文化財保護審議会会長																																																																																																					
委員	真船 勝行	鹿嶋神社権禰宜																																																																																																					
委員	市川 憲	白河市中心商店街振興組理事長																																																																																																					
委員	大谷 浩男	白河商工会議所青年部顧問・監事																																																																																																					
委員	兼子 聡	株式会社楽市白河役員																																																																																																					
委員	斎藤 正明	NPO 法人しらかわ建築サポートセンター事務局長																																																																																																					
委員	佐久間秀邦	NPO 法人カルチャーネットワーク理事																																																																																																					
委員	須藤 政子	大信地区体育協会会長																																																																																																					
委員	渡邊 紀子	白河歯科クリニック																																																																																																					
委員	鬼地 利光	福島県土木部まちづくり推進課長																																																																																																					
委員	千葉 勇二	福島県教育庁文化財課長																																																																																																					
委員	鈴木 秀彦	福島県県南建設事務所長																																																																																																					
委員	圓谷 光昭	白河市副市長																																																																																																					
委員	長嶺 勝広	白河市建設部長																																																																																																					
委員	齋藤 登	白河市教育部次長																																																																																																					

■新旧対照表

新	旧
<p>(P6)</p> <p style="text-align: center; background-color: #e0e0e0;">白河市歴史的風致維持向上計画 -はじめて-</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2月 22日 第1回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部会議</p> <p>2月 28日 第1回白河市歴史的風致維持向上計画協議会（法定協議会）</p> <p>3月 29日 第2回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部会議（書面開催）</p> <p>3月 31日 第2回白河市歴史的風致維持向上計画協議会（法定協議会、書面開催）</p> <p><平成29年度></p> <p>5月 15日 白河市歴史的風致維持向上計画の変更（第6回）認定申請</p> <p>5月 24日 白河市歴史的風致維持向上計画の変更（第6回）認定</p> <p>平成30年 2月 5日 第1回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部調整会議</p> <p>2月 14日 第1回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部会議</p> <p>3月 2日 第1回白河市歴史的風致維持向上計画協議会（法定協議会）</p> <p>3月 19日 白河市歴史的風致維持向上計画の変更（第7回）認定申請</p> <p>3月 29日 白河市歴史的風致維持向上計画の変更（第7回）認定</p> <p><平成30年度></p> <p>平成31年 2月 14日 第1回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部調整会議</p> <p>2月 22日 第1回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部会議</p> <p>3月 28日 第1回白河市歴史的風致維持向上計画協議会（法定協議会）</p> <p>3月 日 白河市歴史的風致維持向上計画の軽微な変更届出の届出</p> </div> <p style="text-align: center;">- 6 -</p>	<p>(P6)</p> <p style="text-align: center; background-color: #e0e0e0;">白河市歴史的風致維持向上計画 -はじめて-</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2月 22日 第1回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部会議</p> <p>2月 28日 第1回白河市歴史的風致維持向上計画協議会（法定協議会）</p> <p>3月 29日 第2回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部会議（書面開催）</p> <p>3月 31日 第2回白河市歴史的風致維持向上計画協議会（法定協議会、書面開催）</p> <p><平成29年度></p> <p>5月 15日 白河市歴史的風致維持向上計画の変更（第6回）認定申請</p> <p>5月 24日 白河市歴史的風致維持向上計画の変更（第6回）認定</p> <p>平成30年 2月 5日 第1回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部調整会議</p> <p>2月 14日 第1回白河市歴史と伝統を活かした庁内推進本部会議</p> <p>3月 2日 第1回白河市歴史的風致維持向上計画協議会（法定協議会）</p> <p>3月 19日 白河市歴史的風致維持向上計画の変更（第7回）認定申請</p> <p>3月 29日 白河市歴史的風致維持向上計画の変更（第7回）認定</p> </div> <p style="text-align: center;">- 6 -</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(P41)</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">白河市歴史的風致維持向上計画 一第2号-</p> <p style="text-align: center;">第2章 歴史的な建造物の分布状況及び文化財の種別と名称</p> <p style="text-align: center;">(1) 指定文化財の種別と名称、分布状況</p> <p>白河市には、貴重かつ地域の固有の歴史・文化的資源や自然的資源などを対象とした数多くの文化財、史跡・名勝、天然記念物及び埋蔵文化財包蔵地などが全域的に分布している。平成30年12月31日現在、国の指定文化財が7件、重要美術品が4件あり、福島県の指定文化財が22件、市の指定文化財が110件で、合計143件となっている。</p> <p>① 国指定等文化財</p> <p>白河市には、国指定等文化財が10件所在している。その内訳は、史跡及び名勝1件、史跡5件、古文書1件、重要美術品4件である。</p> <p>史跡及び名勝南湖公園は、幕府老中を務めた白河藩主松平定信が老中退任後の享和元年(1801)に士民共楽の理念のもとに公園の利用を目的として整備した苑池である。この地は、もともと沼沢地を浚渫と築堤の土木工事、桜・紅葉・松などの植栽等をもって整備したもので、工事は貧民救済のための失業対策事業も兼ねていた。湖水は灌漑用水として周辺の新田開発を可能とし、藩内外の公園的機能、藩士の水練を行う学校的機能、水害等に備える調整池機能など複合的な機能も兼ね備えていた。</p> <p>史跡白河関跡は、白河市南端の旗宿の地に所在し、古代律令国家の東北地方への入り口に設けられた官的な機能を有する関であった。設置された年代は、承和2年(835)の『太政官符』に「旧記ヲ檢スルニ割ヲ置キテ以來、今ニ四百余歳」の記載から5世紀中頃とする説があるが、発掘調査の成果や文献資料から推測すると、8~9世紀の奈良・平安時代頃に機能していたと考えられる。</p> <p>史跡白河舟田・本沼遺跡群は、下総塚古墳(前方後円墳)・舟田中道遺跡(豪族居館跡)・谷地久保古墳(横口式石槨を伴う古墳)・野地久保古墳(上円下方墳)の4遺跡である。</p> <p>史跡白河官衙遺跡群は、借宿庵寺跡と泉崎村に位置する関和久官衙遺跡である。</p> <p>史跡白川城跡は、南北朝時代から戦国時代の山城跡で、小峰城に白河の本城が移る以前、白河結城氏が本拠としたと考えられている。</p> <p>史跡小峰城跡は、南北朝時代の奥国・正平年間(1340~69)に、結城親朝により築城されたのが始まりとされる。豊臣秀吉による奥羽仕置以後、会津領となるが、白河藩主丹羽長重が幕命により、寛永6年(1629)より城郭の改修に着手し、約4年の歳月をかけ石垣を多用した梯郭式平山城を完成させた。丹羽氏以後、榑原・本多・松平(奥平)・松平(結城)・松平(久松)・阿部といった徳川譜代・親藩の7家21代の居城として存在したが、慶応4年(1868)の戊辰戦争白河口の戦いにより焼失落城した。</p>	<p>(P41)</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">白河市歴史的風致維持向上計画 一第2号-</p> <p style="text-align: center;">第2章 歴史的な建造物の分布状況及び文化財の種別と名称</p> <p style="text-align: center;">(1) 指定文化財の種別と名称、分布状況</p> <p>白河市には、貴重かつ地域の固有の歴史・文化的資源や自然的資源などを対象とした数多くの文化財、史跡・名勝、天然記念物及び埋蔵文化財包蔵地などが全域的に分布している。平成29年12月31日現在、国の指定文化財が7件、重要美術品が4件あり、福島県の指定文化財が22件、市の指定文化財が108件で、合計141件となっている。</p> <p>① 国指定等文化財</p> <p>白河市には、国指定等文化財が10件所在している。その内訳は、史跡及び名勝1件、史跡5件、古文書1件、重要美術品4件である。</p> <p>史跡及び名勝南湖公園は、幕府老中を務めた白河藩主松平定信が老中退任後の享和元年(1801)に士民共楽の理念のもとに公園の利用を目的として整備した苑池である。この地は、もともと沼沢地を浚渫と築堤の土木工事、桜・紅葉・松などの植栽等をもって整備したもので、工事は貧民救済のための失業対策事業も兼ねていた。湖水は灌漑用水として周辺の新田開発を可能とし、藩内外の公園的機能、藩士の水練を行う学校的機能、水害等に備える調整池機能など複合的な機能も兼ね備えていた。</p> <p>史跡白河関跡は、白河市南端の旗宿の地に所在し、古代律令国家の東北地方への入り口に設けられた官的な機能を有する関であった。設置された年代は、承和2年(835)の『太政官符』に「旧記ヲ檢スルニ割ヲ置キテ以來、今ニ四百余歳」の記載から5世紀中頃とする説があるが、発掘調査の成果や文献資料から推測すると、8~9世紀の奈良・平安時代頃に機能していたと考えられる。</p> <p>史跡白河舟田・本沼遺跡群は、下総塚古墳(前方後円墳)・舟田中道遺跡(豪族居館跡)・谷地久保古墳(横口式石槨を伴う古墳)・野地久保古墳(上円下方墳)の4遺跡である。</p> <p>史跡白河官衙遺跡群は、借宿庵寺跡と泉崎村に位置する関和久官衙遺跡である。</p> <p>史跡白川城跡は、南北朝時代から戦国時代の山城跡で、小峰城に白河の本城が移る以前、白河結城氏が本拠としたと考えられている。</p> <p>史跡小峰城跡は、南北朝時代の奥国・正平年間(1340~69)に、結城親朝により築城されたのが始まりとされる。豊臣秀吉による奥羽仕置以後、会津領となるが、白河藩主丹羽長重が幕命により、寛永6年(1629)より城郭の改修に着手し、約4年の歳月をかけ石垣を多用した梯郭式平山城を完成させた。丹羽氏以後、榑原・本多・松平(奥平)・松平(結城)・松平(久松)・阿部といった徳川譜代・親藩の7家21代の居城として存在したが、慶応4年(1868)の戊辰戦争白河口の戦いにより焼失落城した。</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(P42)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第2巻</p> <p>② 国指定等以外の文化財の分布 国指定等以外の文化財は、福島県の指定文化財が22件、市指定の文化財が110件となっている。 福島県指定文化財のうち美術工芸品などの分野を除くと建造物3件、天然記念物2件、無形民俗文化財2件の合計7件となっており、このうち5件が白河地域に集中している。 市指定文化財のうち美術工芸品などの分野を除くと、史跡及び名勝1件、史跡19件、建造物6件、天然記念物13件、無形文化財5件となっており、史跡は白河地域11件、表郷地域8件で白河・表郷地域に集中している。建造物は数少ないが、白河地域に4件、天然記念物は表郷地域が7件と最も多く、無形民俗文化財も表郷地域に4件が集中している。</p> <p style="text-align: center;">- 42 -</p>	<p>(P42)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第2巻</p> <p>② 国指定等以外の文化財の分布 国指定等以外の文化財は、福島県の指定文化財が22件、市指定の文化財が108件となっている。 福島県指定文化財のうち美術工芸品などの分野を除くと建造物3件、天然記念物2件、無形民俗文化財2件の合計7件となっており、このうち5件が白河地域に集中している。 市指定文化財のうち美術工芸品などの分野を除くと、史跡及び名勝1件、史跡19件、建造物6件、天然記念物13件、無形文化財5件となっており、史跡は白河地域11件、表郷地域8件で白河・表郷地域に集中している。建造物は数少ないが、白河地域に4件、天然記念物は表郷地域が7件と最も多く、無形民俗文化財も表郷地域に4件が集中している。</p> <p style="text-align: center;">- 42 -</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(P134)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第3章</p> <p>＜第2次総合計画（平成25年度～平成34年度）＞</p> <p>平成25年3月に策定した「白河市第2次総合計画」は、計画期間を平成25年度から平成34年度までの10年間とし、将来像を「みんなの力で未来をひらく 歴史・文化のいきづくまち 白河」と定めている。</p> <p>また、まちづくりの理念の一つに「活気と魅力にあふれ、愛着と誇りを持てるまち」を掲げ、自然・歴史・伝統・文化・産業などの恵まれた地域資源や地域特性を生かした白河ならではのまちづくりを進め、誰もが活気と魅力を実感でき、愛着と誇りが持てるまちを目指している。</p> <p>さらには、まちづくりの理念と将来像の考え方を基本とし、その実現に向けた前期基本計画（平成25年度～平成29年度）における重点戦略プランの一つに「白河の歴史と文化を活かしたまちづくり」を掲げ、白河市歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史的・文化的な遺産を守り、育て、これらを活かしたまちづくりに重点的に取り組むことを位置付けている。</p> <p>また、後期基本計画（平成30年度～平成34年度）における重点戦略プランにおいても、昨今の人口減少等の対応として、本市への「新たな人の流れをつくる」ことを掲げ、その主な取組として、「景観や歴史的建造物等を活かした良好な街並みの形成」を位置づけ、引き続き歴史的資源を活用したまちづくりを推進することとしている。</p> <p>■将来像</p> <p style="text-align: center;">- 134 -</p>	<p>(P134)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第3章</p> <p>＜第2次総合計画（平成25年度～平成34年度）＞</p> <p>平成25年3月に策定した「白河市第2次総合計画」は、計画期間を平成25年度から平成34年度までの10年間とし、将来像を「みんなの力で未来をひらく 歴史・文化のいきづくまち 白河」と定めている。</p> <p>また、まちづくりの理念の一つに「活気と魅力にあふれ、愛着と誇りを持てるまち」を掲げ、自然・歴史・伝統・文化・産業などの恵まれた地域資源や地域特性を生かした白河ならではのまちづくりを進め、誰もが活気と魅力を実感でき、愛着と誇りが持てるまちを目指している。</p> <p>さらには、まちづくりの理念と将来像の考え方を基本とし、その実現に向けた前期基本計画（平成25年度～平成29年度）における重点戦略プランの一つに「白河の歴史と文化を活かしたまちづくり」を掲げ、白河市歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史的・文化的な遺産を守り、育て、これらを活かしたまちづくりに重点的に取り組むことを位置付けている。</p> <p>■将来像</p> <p style="text-align: center;">- 134 -</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(P155)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第5章</p> <p>第5章 文化財の保存又は活用に関する事項</p> <p>(1) 文化財の保存・活用の現況と今後の方針</p> <p>原始・古代から近・現代に至るまで、歴史・文化・伝統が息づく白河市では、文化財保護法や福島県文化財保護条例を基本とした国・県指定文化財の保存・活用はもちろんのこと、市内にある重要な文化財についても白河市文化財保護条例や文化財保護条例施行規則を制定し、その保存・活用に努めてきた。</p> <p>現在、市内には国指定7件、重要美術品4件、県指定22件、市指定110件の計143件の指定等文化財があり、その内訳は、史跡・名勝26件、天然記念物15件、工芸品29件、古文書2件、書籍5件、建造物9件、絵画10件、彫刻11件、考古資料16件、歴史資料8件、有形民俗文化財5件、無形民俗文化財7件となっている。</p> <p>指定文化財のうち、国指定の史跡・名勝については、保存管理計画を策定し適切な保存・管理に努めることが求められるが、現在のところ保存管理計画が策定されているのは史跡及び名勝南湖公園、史跡小峰城跡の2箇所であることから、今後は他の史跡についても計画的に保存管理計画書の策定を図り、史跡の適切な保存管理に努めていく。</p> <p>その他の指定文化財については、文化財保護法に基づく、保存管理を引き続き行っていく。</p> <p>県・市指定文化財については、それぞれ文化財保護条例に基づく保存管理を行ってきたが、明確な保存管理に向けた指針が示されていないことから、指定文化財すべてを包括した形での指針を策定し、統一的な文化財の保存管理に努めていく。</p> <p>指定外の文化財については、現状調査のもと重要性や緊急性を踏まえ、市指定文化財候補リストに登録し、文化財指定に向けた取り組みを随時行っているが、今後も引き続き行っていく。</p> <p>指定・未指定にかかわらず、無形民俗文化財については、地域に根ざし受け継がれたものであることから、その内容について調査を行い、活動に対する支援事業を立ち上げその保護に努めてきた。しかし、後継者不足により活動休止となる事例も見られることから、引き続き支援事業を行うとともに、映像による活動の記録保存を行っていく。</p> <p>だるま製造や醸造業などの伝統産業については、技術やそれが営まれてきた建造物等を包括した総合的な調査を進めるとともに、技術や建造物の保全に努めていく。</p> <p style="text-align: center;">- 155 -</p>	<p>(P155)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第5章</p> <p>第5章 文化財の保存又は活用に関する事項</p> <p>(1) 文化財の保存・活用の現況と今後の方針</p> <p>原始・古代から近・現代に至るまで、歴史・文化・伝統が息づく白河市では、文化財保護法や福島県文化財保護条例を基本とした国・県指定文化財の保存・活用はもちろんのこと、市内にある重要な文化財についても白河市文化財保護条例や文化財保護条例施行規則を制定し、その保存・活用に努めてきた。</p> <p>現在、市内には国指定7件、重要美術品4件、県指定22件、市指定108件の計141件の指定等文化財があり、その内訳は、史跡・名勝26件、天然記念物15件、工芸品29件、古文書2件、書籍5件、建造物9件、絵画8件、彫刻11件、考古資料16件、歴史資料8件、有形民俗文化財5件、無形民俗文化財7件となっている。</p> <p>指定文化財のうち、国指定の史跡・名勝については、保存管理計画を策定し適切な保存・管理に努めることが求められるが、現在のところ保存管理計画が策定されているのは史跡及び名勝南湖公園、史跡小峰城跡の2箇所であることから、今後は他の史跡についても計画的に保存管理計画書の策定を図り、史跡の適切な保存管理に努めていく。</p> <p>その他の指定文化財については、文化財保護法に基づく、保存管理を引き続き行っていく。</p> <p>県・市指定文化財については、それぞれ文化財保護条例に基づく保存管理を行ってきたが、明確な保存管理に向けた指針が示されていないことから、指定文化財すべてを包括した形での指針を策定し、統一的な文化財の保存管理に努めていく。</p> <p>指定外の文化財については、現状調査のもと重要性や緊急性を踏まえ、市指定文化財候補リストに登録し、文化財指定に向けた取り組みを随時行っているが、今後も引き続き行っていく。</p> <p>指定・未指定にかかわらず、無形民俗文化財については、地域に根ざし受け継がれたものであることから、その内容について調査を行い、活動に対する支援事業を立ち上げその保護に努めてきた。しかし、後継者不足により活動休止となる事例も見られることから、引き続き支援事業を行うとともに、映像による活動の記録保存を行っていく。</p> <p>だるま製造や醸造業などの伝統産業については、技術やそれが営まれてきた建造物等を包括した総合的な調査を進めるとともに、技術や建造物の保全に努めていく。</p> <p style="text-align: center;">- 155 -</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(P159)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第5章</p> <p>⑤ 文化財の保存及び活用の普及・啓発に関する方針</p> <p>市内の文化財を広く市民へ公開し、文化財保護精神の普及・啓発を図るため、白河市ではホームページで国・県・市指定の文化財を写真及び説明付きで分かりやすく紹介しているほか、すべての指定文化財への誘導・説明板の設置を進めている。また、埋蔵文化財発掘調査の現地説明会を開催しているほか、出前講座事業や各団体の学習会等に積極的に講師派遣を行うなど、文化財に対する知識・理解の高揚に努めている。さらに、文化財保護強調週間及び文化財防火デーに併せた文化財の公開等も実施している。</p> <p>一方、地域に密着してきた無形民俗文化財に関する普及・啓発が十分でないため、歴史民俗資料館において無形民俗文化財の企画展を開催したほか、「しらかわ無形民俗文化財等支援事業」により、無形民俗文化財の保存団体を対象に、財政支援を行っている。</p> <p>また、小・中学校の総合的な学習の時間を利用して、地域の無形民俗文化財等を学ぶため、学校と地域が連携した活動を行っている事例もある。今後は、これら無形民俗文化財等を積極的に公開する場を設け、地域の人々が地域の伝統である民俗芸能に誇りを持ち、継承していくことができるよう、サポート体制を充実させるとともに、懸念されている後継者の育成に繋がるよう普及・啓発に努める。</p> <p>さらには、東日本大震災により崩落した小峰城跡の石垣修復に対する理解や関心を深めるため、工事の進捗状況や小峰城跡の様子などを定期的に一般公開している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">  </div> <p style="text-align: center;">- 159 -</p>	<p>(P159)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第5章</p> <p>⑤ 文化財の保存及び活用の普及・啓発に関する方針</p> <p>市内の文化財を広く市民へ公開し、文化財保護精神の普及・啓発を図るため、白河市ではホームページで国・県・市指定の文化財を写真及び説明付きで分かりやすく紹介しているほか、すべての指定文化財への誘導・説明板の設置を進めている。また、埋蔵文化財発掘調査の現地説明会を開催しているほか、出前講座事業や各団体の学習会等に積極的に講師派遣を行うなど、文化財に対する知識・理解の高揚に努めている。さらに、文化財保護強調週間及び文化財防火デーに併せた文化財の公開等も実施している。</p> <p>一方、地域に密着してきた無形民俗文化財に関する普及・啓発が十分でないため、歴史民俗資料館において無形民俗文化財の企画展を開催したほか、「しらかわ無形民俗文化財等支援事業」により、無形民俗文化財の保存団体を対象に、財政支援を行っている。</p> <p>また、小・中学校の総合的な学習の時間を利用して、地域の無形民俗文化財等を学ぶため、学校と地域が連携した活動を行っている事例もある。今後は、これら無形民俗文化財等を積極的に公開する場を設け、地域の人々が地域の伝統である民俗芸能に誇りを持ち、継承していくことができるよう、サポート体制を充実させるとともに、懸念されている後継者の育成に繋がるよう普及・啓発に努める。</p> <p>さらには、東日本大震災により崩落した小峰城跡の石垣修復に対する理解や関心を深めるため、工事の進捗状況や小峰城跡の様子などを定期的に一般公開している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">  </div> <p style="text-align: center;">- 159 -</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(P162)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 -第5章-</p> <hr/> <p>(2) 文化財の保存・活用に関する体制</p> <p>① 文化財の保存・活用の体制（文化財保護審議会の構成を含む）と今後の方針</p> <p>白河市では、文化財の保存・活用に関する業務は、建設部文化財課（文化財保護係・史跡整備係）の11人で担当している。事務所を歴史民俗資料館内に置き、収蔵資料内の文化財の保存・活用について、より密接に関わることができる体制となっている。また、白河集古苑の職員を文化財課職員が一部兼務しているため、集古苑所蔵の文化財の保存・管理について、速やかに対応できる体制となっている。</p>  <p style="text-align: center;">文化財保護審議会現地視察</p> <p>史跡及び名勝南湖公園や史跡小峰城跡の管理は、都市公園の範囲とも重複していることから都市計画課が担っていたが、平成25年4月から、観光資源としての活用をさらに推進するため、観光課がその管理を担っていた。平成30年度4月からは、史跡等の適切な管理を図るため、文化財課と都市計画課が連携して管理にあたっている。</p> <p>また、白河市文化財保護条例により、教育委員会の諮問機関として文化財保護審議会を設置している。委員は、歴史・美術・歴史資料・宗教史・仏像・建築史・民俗等の専門家7人で構成され、文化財の保存・活用に関する指導・助言を得ている。また、審議会での検討が困難な分野については、検討委員会や専門委員会を立ち上げる等、適切な審議を行ってきた。今後も、文化財保護行政に対して適切な指導・助言を得ながら進めていく。</p> <p style="text-align: center;">- 162 -</p>	<p>(P162)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 -第5章-</p> <hr/> <p>(2) 文化財の保存・活用に関する体制</p> <p>① 文化財の保存・活用の体制（文化財保護審議会の構成を含む）と今後の方針</p> <p>白河市では、文化財の保存・活用に関する業務は、建設部文化財課（文化財保護係・史跡整備係）の11人で担当している。事務所を歴史民俗資料館内に置き、収蔵資料内の文化財の保存・活用について、より密接に関わることができる体制となっている。また、白河集古苑の職員を文化財課職員が一部兼務しているため、集古苑所蔵の文化財の保存・管理について、速やかに対応できる体制となっている。</p>  <p style="text-align: center;">文化財保護審議会現地視察</p> <p>史跡及び名勝南湖公園や史跡小峰城跡の管理は、都市公園の範囲とも重複していることから都市計画課が担っていたが、平成25年4月から、観光資源としての活用をさらに推進するため、観光課がその管理を担っている。史跡等の適切な管理が図れるよう、定期的な協議を文化財課と行い、連携した文化財の保存管理にあたっている。</p> <p>また、白河市文化財保護条例により、教育委員会の諮問機関として文化財保護審議会を設置している。委員は、歴史・美術・郷土史・宗教史・工芸・建築史・民俗芸能の専門家7人で構成され、文化財の保存・活用に関する指導・助言を得ている。また、審議会での検討が困難な分野については、検討委員会や専門委員会を立ち上げる等、適切な審議を行ってきた。今後も、文化財保護行政に対して適切な指導・助言を得ながら進めていく。</p> <p style="text-align: center;">- 162 -</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(P163)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第5章</p> <p>② 住民、NPO 等各種団体の状況及び今後の体制整備の方針</p> <p>白河市には、白河観光物産協会が所管している観光ボランティアガイド「ツーリズムガイド白河」があり、史跡や名勝である小峰城跡・南湖公園・白河関跡を中心に活動し、来訪者に“白河の魅力”を伝えている。</p> <p>このほかの文化財の保存・活用に関わっている住民・NPO 等各種団体については、文化財ごとに組織された保存・活用団体が主となっている。特に、南湖公園で行われるイベント等については、「南湖を守る会」などの各市民グループや関係機関、NPO 法人等が協力・連携して行っている。さらに年1回行われている清掃活動では、多くの市民団体や一般市民が参加し、市民ぐるみの活動を行っている。</p> <p>また、県指定重要無形民俗文化財「奥州白河歌念仏踊」に関して、白河根田安珍歌念仏踊保存会や大和田町内会の各団体が、地元の小中学生に民俗芸能を継承するための活動を行っている。今後も、これらの団体等と連携して文化財の保存・活用に努めていく。</p>  <p style="text-align: center;">ツーリズムガイド白河による 小峰城の観光案内</p> <p style="text-align: center;">- 163 -</p>	<p>(P163)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第5章</p> <p>② 住民、NPO 等各種団体の状況及び今後の体制整備の方針</p> <p>白河市には、白河観光物産協会が所管している観光ボランティアガイド「ツーリズムガイド白河」があり、史跡や名勝である小峰城跡・南湖公園・白河関跡を中心に活動し、来訪者に“白河の魅力”を伝えている。</p> <p>このほかの文化財の保存・活用に関わっている住民・NPO 等各種団体については、文化財ごとに組織された保存・活用団体が主となっている。特に、南湖公園で行われるイベント等については、「南湖を守る会」などの各市民グループや関係機関、NPO 法人等が協力・連携して行っている。さらに年1回行われている清掃活動では、多くの市民団体や一般市民が参加し、市民ぐるみの活動を行っている。</p> <p>また、県指定重要無形民俗文化財「奥州白河歌念仏踊」に関して、白河根田安珍歌念仏踊保存会や大和田長寿会の各団体が、地元の小中学生に民俗芸能を継承するための活動を行っている。今後も、これらの団体等と連携して文化財の保存・活用に努めていく。</p>  <p style="text-align: center;">ツーリズムガイド白河による 小峰城の観光案内</p> <p style="text-align: center;">- 163 -</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(P165)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 -第5章-</p> <p>② 文化財の修理（整備を含む）に関する具体的な計画 文化財の修理及び整備にあつては、基礎的な調査を踏まえ、文化財の状況を常に把握し、法令に基づき適切な保存を図るとともに、計画的な修理・整備を行う。また、関係機関と連携し専門的な指導・助言を得ながら、文化財が持つ歴史的価値の保持に努めていく。</p> <p>ア. 史跡小峰城跡 東日本大震災により、小峰城跡の象徴的遺構である石垣が10箇所にわたり崩落した。震災による崩落状況の記録化を進めながら、各地点の崩落原因の究明と、修復方法の検討を行い、計画的に修復作業を進めていく。石垣の修復にあつては、伝統的工法を原則とする。</p> <p>城郭としての理解を深めるため、門・櫓の復元についても検討する。復元の設計にあつては、発掘調査による成果と文化5年（1808）に成立した門・櫓の実測図である「白河城御櫓絵図」（県指定重要文化財）を照合し、史実に基づくことを原則とする。道場門跡や外堀土塁といった未指定の遺構については、調査等を踏まえ将来的な文化財指定を視野に入れた保存・整備のあり方を検討する。</p> <p>城郭遺構のうち、特に石垣については、江戸期の石材加工技術や構築技術を精査し、現代の石工による加工技術・構築技術の伝承、後継者の育成に向けた支援を行う。 「小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業（小峰城跡災害復旧事業）」（平成23年度～） 「小峰城道場門遺構整備事業」（平成23年度～平成24年度） 「伝統的技術伝承事業」（平成24年度～）</p> <p>イ. 史跡及び名所南湖公園 保存管理計画で示された、南湖の本質的価値をより明確化するため、松林や州浜といった復元整備の方向性について検証を進め、整備計画の策定に取り組む。</p> <p>ウ. 歴史的建造物 小峰城下である旧奥州街道沿いには、城下町の風情を残す旅館や蔵造りの商家、醸造業にかかわる店舗・蔵等、また祭礼にかかわる神社等の建築物、白河藩主にかかわる霊廟や茶室といった歴史的建造物が数多く残されており、歴史的風致の構成要素として重要な位置を占めている。こうした歴史的建造物については、文化財としての十分な調査がなされてきたとは言えないことから、今後は所有者の了解を得て、文化財としての指定・登録を前提とした総合的な調査を実施し、随時指定・登録を行い、環境保全、修理・復元整備に向けた基本計画の策定に取り組む。</p> <p>「歴史的風致形成建造物保存修景事業」（平成23年度～） 「旧藤本陣柳屋旅館建造物群整備事業」（平成24年度～） 「丹羽長重廟周辺整備事業」（平成23年度～平成25年度）</p> <p style="text-align: center;">- 165 -</p>	<p>(P165)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 -第5章-</p> <p>② 文化財の修理（整備を含む）に関する具体的な計画 文化財の修理及び整備にあつては、基礎的な調査を踏まえ、文化財の状況を常に把握し、法令に基づき適切な保存を図るとともに、計画的な修理・整備を行う。また、関係機関と連携し専門的な指導・助言を得ながら、文化財が持つ歴史的価値の保持に努めていく。</p> <p>ア. 史跡小峰城跡 東日本大震災により、小峰城跡の象徴的遺構である石垣が10箇所にわたり崩落した。震災による崩落状況の記録化を進めながら、各地点の崩落原因の究明と、修復方法の検討を行い、計画的に修復作業を進めていく。石垣の修復にあつては、伝統的工法を原則とする。</p> <p>城郭としての理解を深めるため、門・櫓の復元についても検討する。復元の設計にあつては、発掘調査による成果と文化5年（1808）に成立した門・櫓の実測図である「白河城御櫓絵図」（県指定重要文化財）を照合し、史実に基づくことを原則とする。道場門跡や外堀土塁といった未指定の遺構については、調査等を踏まえ将来的な文化財指定を視野に入れた保存・整備のあり方を検討する。</p> <p>城郭遺構のうち、特に石垣については、江戸期の石材加工技術や構築技術を精査し、現代の石工による加工技術・構築技術の伝承、後継者の育成に向けた支援を行う。 「小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業（小峰城跡災害復旧事業）」（平成23年度～） 「小峰城道場門遺構整備事業」（平成23年度～） 「伝統的技術伝承事業」（平成24年度～）</p> <p>イ. 史跡及び名所南湖公園 保存管理計画で示された、南湖の本質的価値をより明確化するため、松林や州浜といった復元整備の方向性について検証を進め、整備計画の策定に取り組む。</p> <p>ウ. 歴史的建造物 小峰城下である旧奥州街道沿いには、城下町の風情を残す旅館や蔵造りの商家、醸造業にかかわる店舗・蔵等、また祭礼にかかわる神社等の建築物、白河藩主にかかわる霊廟や茶室といった歴史的建造物が数多く残されており、歴史的風致の構成要素として重要な位置を占めている。こうした歴史的建造物については、文化財としての十分な調査がなされてきたとは言えないことから、今後は所有者の了解を得て、文化財としての指定・登録を前提とした総合的な調査を実施し、随時指定・登録を行い、環境保全、修理・復元整備に向けた基本計画の策定に取り組む。</p> <p>「歴史的風致形成建造物保存修景事業」（平成23年度～） 「旧藤本陣柳屋旅館建造物群整備事業」（平成24年度～） 「丹羽長重廟周辺整備事業」（平成23年度～）</p> <p style="text-align: center;">- 165 -</p>

■新旧対照表

新	旧
<p>(P166)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第5章</p> <p>③ 文化財の保存・活用を行うための施設に関する具体的な計画</p> <p>白河市の文化財保存・活用のための施設として、歴史民俗資料館、白河集古苑が存在しているが、これらの施設間の連携はもとより、今後の整備が進められる施設についても、既存施設との連携を図る。</p> <p>南湖公園については、保存管理計画においてもガイダンス施設の必要性が位置付けられている。南湖の歴史的価値や南湖を取り巻く自然環境の重要性、南湖の保存管理の方向性を周知する上でも、南湖周辺部におけるガイダンス施設の建設に向けた基本計画を策定する。</p> <p>小峰城跡については、これまでも門・櫓が存在した各所に説明板を設置し、城郭内での位置関係を確認できるような工夫を図ってきた。今後も、継続して景観に配慮した説明板の設置を行っていく。</p> <p>城下町については、江戸時代の文献を基に、旧奥州街道沿いの町名由来看板を設置し、町中を散策する人々の利便を図ってきた。</p> <p>小峰城・城下・南湖までの空間的な繋がりを創出するため、景観に配慮した形での案内表示の充実を図り、文化財間の時間的・空間的な関連性を認識できる表示・説明に努める。</p> <p>「しらかわ歴史回廊事業」(平成24年度～平成26年度) 「休養施設(友月山)整備事業」(平成23年度) 「ぐるり白河文化遺産めぐり事業」(平成21年度～)</p> <p>④ 文化財の周辺環境の保全に関する具体的な計画</p> <p>指定文化財のうち、特に史跡や名勝については、指定地内の保存・管理が図られればよいわけではなく、史跡と一体的な景観を構成している周辺地域の景観保全についても配慮しなければならない。当該重点区域のうち、江戸時代の奥州街道沿いに営まれた小峰城の城下町地区については、歴史的町並みの保全に努める。また小峰城跡周辺、南湖と南湖からの那須連峰への眺望景観、白河藩大名墓所の周辺景観は、「白河市景観計画」においても、重点区域や推進区域と位置付け、一定の規制を設けながら景観の保全に努める。</p> <p>「歴史的まちなみ修景事業」(平成23年度～) 「無電柱化調査事業」(平成24年度～) 「無電柱化事業(主要地方道白河停車場線)」(平成25年度～平成27年度) 「無電柱化事業(都市計画道路白河駅白坂線)」(平成20年度～平成25年度) 「屋外広告物景観影響調査等事業」(平成25年度～) 「丹羽長重廟周辺整備事業」(平成23年度～平成25年度) 「小南湖公園整備事業」(平成25年度～平成29年度) 「都市計画道路一番町大町線整備事業」(平成22年度～平成26年度) 「都市計画道路乙姫坂プロムナード整備事業」(平成25年度～平成28年度)</p> <p style="text-align: center;">- 166 -</p>	<p>(P166)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第5章</p> <p>③ 文化財の保存・活用を行うための施設に関する具体的な計画</p> <p>白河市の文化財保存・活用のための施設として、歴史民俗資料館、白河集古苑が存在しているが、これらの施設間の連携はもとより、今後の整備が進められる施設についても、既存施設との連携を図る。</p> <p>南湖公園については、保存管理計画においてもガイダンス施設の必要性が位置付けられている。南湖の歴史的価値や南湖を取り巻く自然環境の重要性、南湖の保存管理の方向性を周知する上でも、南湖周辺部におけるガイダンス施設の建設に向けた基本計画を策定する。</p> <p>小峰城跡については、これまでも門・櫓が存在した各所に説明板を設置し、城郭内での位置関係を確認できるような工夫を図ってきた。今後も、継続して景観に配慮した説明板の設置を行っていく。</p> <p>城下町については、江戸時代の文献を基に、旧奥州街道沿いの町名由来看板を設置し、町中を散策する人々の利便を図ってきた。</p> <p>小峰城・城下・南湖までの空間的な繋がりを創出するため、景観に配慮した形での案内表示の充実を図り、文化財間の時間的・空間的な関連性を認識できる表示・説明に努める。</p> <p>「しらかわ歴史回廊事業」(平成24年度～) 「休養施設(友月山)整備事業」(平成23年度) 「ぐるり白河文化遺産めぐり事業」(平成21年度～)</p> <p>④ 文化財の周辺環境の保全に関する具体的な計画</p> <p>指定文化財のうち、特に史跡や名勝については、指定地内の保存・管理が図られればよいわけではなく、史跡と一体的な景観を構成している周辺地域の景観保全についても配慮しなければならない。当該重点区域のうち、江戸時代の奥州街道沿いに営まれた小峰城の城下町地区については、歴史的町並みの保全に努める。また小峰城跡周辺、南湖と南湖からの那須連峰への眺望景観、白河藩大名墓所の周辺景観は、「白河市景観計画」においても、重点区域や推進区域と位置付け、一定の規制を設けながら景観の保全に努める。</p> <p>「歴史的まちなみ修景事業」(平成23年度～) 「無電柱化調査事業」(平成24年度～) 「無電柱化事業(主要地方道白河停車場線)」(平成25年度～) 「無電柱化事業(都市計画道路白河駅白坂線)」(平成20年度～平成25年度～) 「屋外広告物景観影響調査等事業」(平成25年度～) 「丹羽長重廟周辺整備事業」(平成23年度～) 「小南湖公園整備事業」(平成25年度～) 「都市計画道路一番町大町線整備事業」(平成22年度～) 「都市計画道路乙姫坂プロムナード整備事業」(平成25年度～)</p> <p style="text-align: center;">- 166 -</p>

■新旧対照表

新	旧																																
<p>(P171)</p> <p style="text-align: center; background-color: #e0e0e0;">白河市歴史的風致維持向上計画 -第6章-</p> <p style="text-align: center;">(2) 歴史的風致の維持向上に資する事業</p> <p>① 史跡等整備</p> <table border="1"> <tr> <td>事業名</td> <td>1 小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業 （小峰城跡災害復旧事業）</td> </tr> <tr> <td>整備主体</td> <td>白河市</td> </tr> <tr> <td>事業手法</td> <td>国宝重要文化財等保存整備事業（文化庁補助事業）</td> </tr> <tr> <td>関連計画</td> <td>白河市第2次総合計画（平成25年度～）、白河市都市計画マスタープラン（平成21年度～）、小峰城跡保存管理計画（平成25年度策定）、小峰城跡整備基本計画（平成26年度策定）</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成23年度～（小峰城跡災害復旧事業は平成30年度まで）</td> </tr> <tr> <td>事業位置</td> <td>  </td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <p>平成23・24年度は、東日本大震災で崩落した石垣の崩落状況の記録と石材撤去作業を実施。平成25年度以降は、崩落および変形した石垣について計画的に修復を進める。崩落した石垣の修復は平成30年度に終了し、変形が顕著となった石垣の修復を継続して実施する。また、修復工事に伴い、石垣上面および石垣背面の調査を実施し、崩落原因の究明と石垣修復の履歴を明らかにし、得られた知見を石垣修復に反映させながら「文化財」として石垣の修復を行っていく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">震災により崩落した石垣 (本丸南面)</p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由</td> <td>史跡小峰城跡・三重櫓は、まちなかの至る所から見ることができ、白河市のシンボリック的存在となっている。史跡小峰城跡の石垣を修復することは、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</td> </tr> </table>	事業名	1 小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業 （小峰城跡災害復旧事業）	整備主体	白河市	事業手法	国宝重要文化財等保存整備事業（文化庁補助事業）	関連計画	白河市第2次総合計画（平成25年度～）、白河市都市計画マスタープラン（平成21年度～）、小峰城跡保存管理計画（平成25年度策定）、小峰城跡整備基本計画（平成26年度策定）	事業期間	平成23年度～（小峰城跡災害復旧事業は平成30年度まで）	事業位置		事業概要	<p>平成23・24年度は、東日本大震災で崩落した石垣の崩落状況の記録と石材撤去作業を実施。平成25年度以降は、崩落および変形した石垣について計画的に修復を進める。崩落した石垣の修復は平成30年度に終了し、変形が顕著となった石垣の修復を継続して実施する。また、修復工事に伴い、石垣上面および石垣背面の調査を実施し、崩落原因の究明と石垣修復の履歴を明らかにし、得られた知見を石垣修復に反映させながら「文化財」として石垣の修復を行っていく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">震災により崩落した石垣 (本丸南面)</p>	事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	史跡小峰城跡・三重櫓は、まちなかの至る所から見ることができ、白河市のシンボリック的存在となっている。史跡小峰城跡の石垣を修復することは、歴史的風致の維持・向上に寄与する。	<p>(P171)</p> <p style="text-align: center; background-color: #e0e0e0;">白河市歴史的風致維持向上計画 -第6章-</p> <p style="text-align: center;">(2) 歴史的風致の維持向上に資する事業</p> <p>① 史跡等整備</p> <table border="1"> <tr> <td>事業名</td> <td>1 小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業（小峰城跡災害復旧事業）</td> </tr> <tr> <td>整備主体</td> <td>白河市</td> </tr> <tr> <td>事業手法</td> <td>国宝重要文化財等保存整備事業（文化庁補助事業）</td> </tr> <tr> <td>関連計画</td> <td>白河市第2次総合計画（平成25年度～）、白河市都市計画マスタープラン（平成21年度～）、小峰城跡保存管理計画（平成25年度策定）、小峰城跡整備基本計画（平成26年度策定）</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成23年度～</td> </tr> <tr> <td>事業位置</td> <td>  </td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <p>平成23・24年度は、東日本大震災で崩落した石垣の崩落状況の記録と石材撤去作業を実施。平成25年度以降は、崩落および変形した石垣について計画的に修復を進める。また、修復工事に伴い、石垣上面および石垣背面の調査を実施し、崩落原因の究明と石垣修復の履歴を明らかにし、得られた知見を石垣修復に反映させながら「文化財」として石垣の修復を行っていく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">震災により崩落した石垣 (本丸南面)</p> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由</td> <td>史跡小峰城跡・三重櫓は、まちなかの至る所から見ることができ、白河市のシンボリック的存在となっている。史跡小峰城跡の石垣を修復することは、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</td> </tr> </table>	事業名	1 小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業（小峰城跡災害復旧事業）	整備主体	白河市	事業手法	国宝重要文化財等保存整備事業（文化庁補助事業）	関連計画	白河市第2次総合計画（平成25年度～）、白河市都市計画マスタープラン（平成21年度～）、小峰城跡保存管理計画（平成25年度策定）、小峰城跡整備基本計画（平成26年度策定）	事業期間	平成23年度～	事業位置		事業概要	<p>平成23・24年度は、東日本大震災で崩落した石垣の崩落状況の記録と石材撤去作業を実施。平成25年度以降は、崩落および変形した石垣について計画的に修復を進める。また、修復工事に伴い、石垣上面および石垣背面の調査を実施し、崩落原因の究明と石垣修復の履歴を明らかにし、得られた知見を石垣修復に反映させながら「文化財」として石垣の修復を行っていく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">震災により崩落した石垣 (本丸南面)</p>	事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	史跡小峰城跡・三重櫓は、まちなかの至る所から見ることができ、白河市のシンボリック的存在となっている。史跡小峰城跡の石垣を修復することは、歴史的風致の維持・向上に寄与する。
事業名	1 小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業 （小峰城跡災害復旧事業）																																
整備主体	白河市																																
事業手法	国宝重要文化財等保存整備事業（文化庁補助事業）																																
関連計画	白河市第2次総合計画（平成25年度～）、白河市都市計画マスタープラン（平成21年度～）、小峰城跡保存管理計画（平成25年度策定）、小峰城跡整備基本計画（平成26年度策定）																																
事業期間	平成23年度～（小峰城跡災害復旧事業は平成30年度まで）																																
事業位置																																	
事業概要	<p>平成23・24年度は、東日本大震災で崩落した石垣の崩落状況の記録と石材撤去作業を実施。平成25年度以降は、崩落および変形した石垣について計画的に修復を進める。崩落した石垣の修復は平成30年度に終了し、変形が顕著となった石垣の修復を継続して実施する。また、修復工事に伴い、石垣上面および石垣背面の調査を実施し、崩落原因の究明と石垣修復の履歴を明らかにし、得られた知見を石垣修復に反映させながら「文化財」として石垣の修復を行っていく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">震災により崩落した石垣 (本丸南面)</p>																																
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	史跡小峰城跡・三重櫓は、まちなかの至る所から見ることができ、白河市のシンボリック的存在となっている。史跡小峰城跡の石垣を修復することは、歴史的風致の維持・向上に寄与する。																																
事業名	1 小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業（小峰城跡災害復旧事業）																																
整備主体	白河市																																
事業手法	国宝重要文化財等保存整備事業（文化庁補助事業）																																
関連計画	白河市第2次総合計画（平成25年度～）、白河市都市計画マスタープラン（平成21年度～）、小峰城跡保存管理計画（平成25年度策定）、小峰城跡整備基本計画（平成26年度策定）																																
事業期間	平成23年度～																																
事業位置																																	
事業概要	<p>平成23・24年度は、東日本大震災で崩落した石垣の崩落状況の記録と石材撤去作業を実施。平成25年度以降は、崩落および変形した石垣について計画的に修復を進める。また、修復工事に伴い、石垣上面および石垣背面の調査を実施し、崩落原因の究明と石垣修復の履歴を明らかにし、得られた知見を石垣修復に反映させながら「文化財」として石垣の修復を行っていく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">震災により崩落した石垣 (本丸南面)</p>																																
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	史跡小峰城跡・三重櫓は、まちなかの至る所から見ることができ、白河市のシンボリック的存在となっている。史跡小峰城跡の石垣を修復することは、歴史的風致の維持・向上に寄与する。																																

■新旧対照表

新	旧																												
<p>(P187)</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">白河市歴史的風致維持向上計画 第6章</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">事業名</td> <td>17 しらかわ無形民俗文化財等支援事業</td> </tr> <tr> <td>整備主体</td> <td>白河市</td> </tr> <tr> <td>事業手法</td> <td>市単独事業</td> </tr> <tr> <td>関連計画</td> <td>白河市第2次総合計画（平成25年度～）</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成21年度～</td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <p>無形民俗文化財や伝統行事等を実施する団体を対象に、民俗芸能等に用いる用具類の修繕、活動の公開・育成等に対して財政支援を行う。また、用具類を収納する倉庫の建設や購入等に対しても財政支援を行い、地域文化の保存・継承及び地域活性化を推進する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>奥州白河歌念仏踊 (県指定無形民俗文化財)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>河東田牛願天王祭 (市指定無形民俗文化財)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>十日市ちようちん祭り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>羞子盆踊り</p> </div> </div> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由</td> <td>無形民俗文化財の活動や活動にかかる衣装や道具等の修復や更新に対して、実態調査に基づき必要な支援を講じていくことで、無形民俗文化財の保護と継続的な活動の維持を図ることとなり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">- 187 -</p>	事業名	17 しらかわ無形民俗文化財等支援事業	整備主体	白河市	事業手法	市単独事業	関連計画	白河市第2次総合計画（平成25年度～）	事業期間	平成21年度～	事業概要	<p>無形民俗文化財や伝統行事等を実施する団体を対象に、民俗芸能等に用いる用具類の修繕、活動の公開・育成等に対して財政支援を行う。また、用具類を収納する倉庫の建設や購入等に対しても財政支援を行い、地域文化の保存・継承及び地域活性化を推進する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>奥州白河歌念仏踊 (県指定無形民俗文化財)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>河東田牛願天王祭 (市指定無形民俗文化財)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>十日市ちようちん祭り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>羞子盆踊り</p> </div> </div>	事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	無形民俗文化財の活動や活動にかかる衣装や道具等の修復や更新に対して、実態調査に基づき必要な支援を講じていくことで、無形民俗文化財の保護と継続的な活動の維持を図ることとなり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。	<p>(P187)</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">白河市歴史的風致維持向上計画 第6章</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">事業名</td> <td>17 しらかわ無形民俗文化財等支援事業</td> </tr> <tr> <td>整備主体</td> <td>白河市</td> </tr> <tr> <td>事業手法</td> <td>市単独事業</td> </tr> <tr> <td>関連計画</td> <td>白河市第2次総合計画（平成25年度～）</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成21年度～</td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td> <p>無形民俗文化財や伝統行事等を実施する団体を対象に、民俗芸能等に用いる用具類の修繕、活動の公開・育成等に対して財政支援を行う。また、用具類を収納する倉庫の建設や購入等に対しても財政支援を行い、地域文化の保存・継承及び地域活性化を推進する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>奥州白河歌念仏踊 (県指定無形民俗文化財)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>河東田牛願天王祭 (市指定無形民俗文化財)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>十日市ちようちん祭り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>羞子盆踊り</p> </div> </div> </td> </tr> <tr> <td>事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由</td> <td>無形民俗文化財の活動や活動にかかる衣装や道具等の修復や更新に対して、実態調査に基づき必要な支援を講じていくことで、無形民俗文化財の保護と継続的な活動の維持を図ることとなり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">- 187 -</p>	事業名	17 しらかわ無形民俗文化財等支援事業	整備主体	白河市	事業手法	市単独事業	関連計画	白河市第2次総合計画（平成25年度～）	事業期間	平成21年度～	事業概要	<p>無形民俗文化財や伝統行事等を実施する団体を対象に、民俗芸能等に用いる用具類の修繕、活動の公開・育成等に対して財政支援を行う。また、用具類を収納する倉庫の建設や購入等に対しても財政支援を行い、地域文化の保存・継承及び地域活性化を推進する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>奥州白河歌念仏踊 (県指定無形民俗文化財)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>河東田牛願天王祭 (市指定無形民俗文化財)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>十日市ちようちん祭り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>羞子盆踊り</p> </div> </div>	事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	無形民俗文化財の活動や活動にかかる衣装や道具等の修復や更新に対して、実態調査に基づき必要な支援を講じていくことで、無形民俗文化財の保護と継続的な活動の維持を図ることとなり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。
事業名	17 しらかわ無形民俗文化財等支援事業																												
整備主体	白河市																												
事業手法	市単独事業																												
関連計画	白河市第2次総合計画（平成25年度～）																												
事業期間	平成21年度～																												
事業概要	<p>無形民俗文化財や伝統行事等を実施する団体を対象に、民俗芸能等に用いる用具類の修繕、活動の公開・育成等に対して財政支援を行う。また、用具類を収納する倉庫の建設や購入等に対しても財政支援を行い、地域文化の保存・継承及び地域活性化を推進する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>奥州白河歌念仏踊 (県指定無形民俗文化財)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>河東田牛願天王祭 (市指定無形民俗文化財)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>十日市ちようちん祭り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>羞子盆踊り</p> </div> </div>																												
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	無形民俗文化財の活動や活動にかかる衣装や道具等の修復や更新に対して、実態調査に基づき必要な支援を講じていくことで、無形民俗文化財の保護と継続的な活動の維持を図ることとなり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。																												
事業名	17 しらかわ無形民俗文化財等支援事業																												
整備主体	白河市																												
事業手法	市単独事業																												
関連計画	白河市第2次総合計画（平成25年度～）																												
事業期間	平成21年度～																												
事業概要	<p>無形民俗文化財や伝統行事等を実施する団体を対象に、民俗芸能等に用いる用具類の修繕、活動の公開・育成等に対して財政支援を行う。また、用具類を収納する倉庫の建設や購入等に対しても財政支援を行い、地域文化の保存・継承及び地域活性化を推進する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>奥州白河歌念仏踊 (県指定無形民俗文化財)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>河東田牛願天王祭 (市指定無形民俗文化財)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>十日市ちようちん祭り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>羞子盆踊り</p> </div> </div>																												
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	無形民俗文化財の活動や活動にかかる衣装や道具等の修復や更新に対して、実態調査に基づき必要な支援を講じていくことで、無形民俗文化財の保護と継続的な活動の維持を図ることとなり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。																												

■新旧対照表

新	旧																																																												
<p>(P194)</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">白河市歴史的風致維持向上計画 -第7章-</p> <p style="text-align: center;">(3) 歴史的風致形成建造物の指定及び指定候補</p> <p style="font-size: x-small;">歴史的風致形成建造物として指定した建造物及び指定が想定される具体的な建造物は、以下のとおりであり、所有者の同意を得て、順次指定を図る。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">番号</th> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 25%;">外 観 写 真</th> <th style="width: 10%;">所在地</th> <th style="width: 40%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>上の片野屋建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">桜町</td> <td>第2号 平成23年7月21日指定 店舗</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>藤屋建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">二番町</td> <td>第3号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>今井醤油店建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">天神町</td> <td>第4号 平成23年7月21日指定・平成25年3月29日追加指定 店舗・蔵</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>仁平麹店建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">天神町</td> <td>第5号 平成23年7月21日指定 店舗</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>旧脇本陣柳屋旅館建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">本町</td> <td>第6号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">- 194 -</p>	番号	名 称	外 観 写 真	所在地	備 考	1	上の片野屋建造物群		桜町	第2号 平成23年7月21日指定 店舗	2	藤屋建造物群		二番町	第3号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵	3	今井醤油店建造物群		天神町	第4号 平成23年7月21日指定・平成25年3月29日追加指定 店舗・蔵	4	仁平麹店建造物群		天神町	第5号 平成23年7月21日指定 店舗	5	旧脇本陣柳屋旅館建造物群		本町	第6号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵	<p>(P194)</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">白河市歴史的風致維持向上計画 -第7章-</p> <p style="text-align: center;">(3) 歴史的風致形成建造物の指定及び指定候補</p> <p style="font-size: x-small;">歴史的風致形成建造物として指定した建造物及び指定が想定される具体的な建造物は、以下のとおりであり、所有者の同意を得て、順次指定を図る。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">番号</th> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 25%;">外 観 写 真</th> <th style="width: 10%;">所在地</th> <th style="width: 40%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>上の片野屋建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">桜町</td> <td>第2号 平成23年7月21日指定 店舗</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>藤屋建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">二番町</td> <td>第3号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>今井醤油店建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">天神町</td> <td>第4号 平成23年7月21日指定・平成25年3月29日追加指定 店舗・蔵</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>仁平麹店建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">天神町</td> <td>第5号 平成23年7月21日指定 店舗</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>旧脇本陣柳屋旅館建造物群</td> <td></td> <td style="text-align: center;">本町</td> <td>第6号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">- 194 -</p>	番号	名 称	外 観 写 真	所在地	備 考	1	上の片野屋建造物群		桜町	第2号 平成23年7月21日指定 店舗	2	藤屋建造物群		二番町	第3号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵	3	今井醤油店建造物群		天神町	第4号 平成23年7月21日指定・平成25年3月29日追加指定 店舗・蔵	4	仁平麹店建造物群		天神町	第5号 平成23年7月21日指定 店舗	5	旧脇本陣柳屋旅館建造物群		本町	第6号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵
番号	名 称	外 観 写 真	所在地	備 考																																																									
1	上の片野屋建造物群		桜町	第2号 平成23年7月21日指定 店舗																																																									
2	藤屋建造物群		二番町	第3号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵																																																									
3	今井醤油店建造物群		天神町	第4号 平成23年7月21日指定・平成25年3月29日追加指定 店舗・蔵																																																									
4	仁平麹店建造物群		天神町	第5号 平成23年7月21日指定 店舗																																																									
5	旧脇本陣柳屋旅館建造物群		本町	第6号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵																																																									
番号	名 称	外 観 写 真	所在地	備 考																																																									
1	上の片野屋建造物群		桜町	第2号 平成23年7月21日指定 店舗																																																									
2	藤屋建造物群		二番町	第3号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵																																																									
3	今井醤油店建造物群		天神町	第4号 平成23年7月21日指定・平成25年3月29日追加指定 店舗・蔵																																																									
4	仁平麹店建造物群		天神町	第5号 平成23年7月21日指定 店舗																																																									
5	旧脇本陣柳屋旅館建造物群		本町	第6号 平成23年7月21日指定 店舗・蔵																																																									

■新旧対照表

新					旧				
(P198)					(P198)				
白河市歴史の風致維持向上計画 第7章					白河市歴史の風致維持向上計画 第7章				
番号	名称	外観写真	所在地	備考	番号	名称	外観写真	所在地	備考
21	鹿嶋神社隨身門及び回廊		大鹿島	第22号 平成23年11月11日指定	21	鹿嶋神社隨身門及び回廊		大鹿島	第22号 平成23年11月11日指定
22	鹿嶋神社別当最勝寺観音堂		大鹿島	第23号 平成23年11月11日指定 市指定文化財	22	鹿嶋神社別当最勝寺観音堂		大鹿島	第23号 平成23年11月11日指定 市指定文化財
23	小南湖 (白河藩大名墓所)		円明寺	第24号 平成23年11月22日指定 市指定文化財	23	小南湖 (白河藩大名墓所)		円明寺	第24号 平成23年11月22日指定 市指定文化財
24	櫻井呉服店雑造物群		道場町	第25号 平成24年3月12日指定 店舗・蔵	24	櫻井呉服店雑造物群		道場町	第25号 平成24年3月12日指定 店舗・蔵
25	根本家住宅雑造物群		本町	第26号 平成24年3月12日指定 住居・蔵	25	根本家住宅雑造物群		本町	第26号 平成24年3月12日指定 住居・蔵
- 198 -					- 198 -				

■新旧対照表

新					旧				
(P202)					(P202)				
白河市歴史の風致維持向上計画 -第7章-					白河市歴史の風致維持向上計画 -第7章-				
番号振りなおし対照表									
					変更後番号(頁) 変更前番号(頁)				
					42 (202) 51 (204)				
					43 (202) 50 (203)				
					44 (202) 47 (203)				
					45 (202) 42 (202)				
					46 (203) 43 (202)				
					47 (203) 44 (202)				
					48 (203) 45 (202)				
					49 (203) 46 (203)				
					50 (203) 48 (203)				
					51 (204) 49 (203)				
番号	名称	外観写真	所在地	備考	番号	名称	外観写真	所在地	備考
41	本家富川屋染物店建造物群		新蔵町	第42号 平成30年3月1日指定 店舗・蔵	41	本家富川屋染物店建造物群		新蔵町	第42号 平成30年3月1日指定 店舗・蔵
42	河和家住宅建造物		横町	第43号 平成30年6月28日指定 住宅・蔵	42	松風亭蘆月庵		南湖	県指定文化財
43	旧松井呉服店建造物		天神町	第44号 平成30年6月28日指定 集会所・蔵	43	小峰城三重櫓・前御門		郭内	復元建造物
44	大木家住宅建造物群		天神町	第45号 平成31年3月8日指定 住宅・蔵	44	桜町御旅所		桜町	
45	松風亭蘆月庵		南湖	県指定文化財	45	小峰城道場門遺構		郭内	遺構
- 202 -					- 202 -				

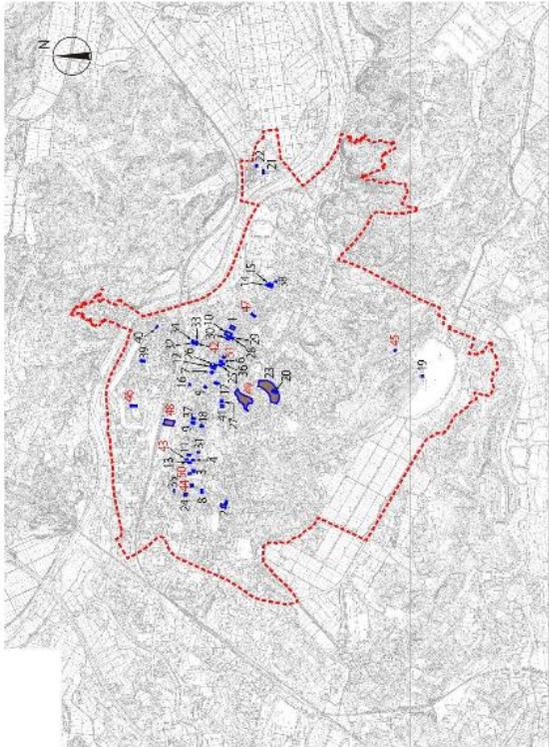
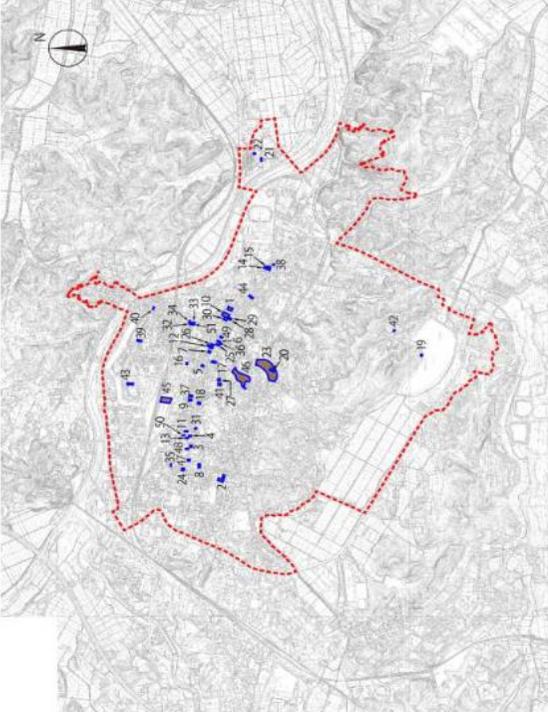
■新旧対照表

新					旧				
(P203)					(P203)				
白河市歴史の風致維持向上計画 第7章					白河市歴史の風致維持向上計画 第7章				
番号	名称	外観写真	所在地	備考	番号	名称	外観写真	所在地	備考
46	小峰城三重櫓・前御門		郭内	復元建造物	46	友月山公園		友月山	
47	桜町御旅所		桜町		47	大木家住宅		天神町	住宅・蔵
48	小峰城道場門遺構		郭内	遺構	48	今井家別棟		天神町	蔵
49	友月山公園		友月山		49	ヤマボシ醤油店		年貢町	蔵
50	今井家別棟		天神町	蔵	50	旧松井呉服店		天神町	集会所・蔵
- 203 -					- 203 -				

■新旧対照表

新					旧				
(P204)					(P204)				
白河市歴史の風致維持向上計画 第7章					白河市歴史の風致維持向上計画 第7章				
番号	名称	外観写真	所在地	備考	番号	名称	外観写真	所在地	備考
51	ヤマボン醬油店		年賀町	蔵	51	河和家住宅		横町	住宅・蔵
- 204 -					- 204 -				

■新旧対照表

新	旧
<p>(P205)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第7章</p> <p style="text-align: center;">歴史的風致形成建築物及び指定候補の分布図</p>  <p style="text-align: center;">※番号はP194～204による</p> <p style="text-align: center;">- 205 -</p>	<p>(P205)</p> <p style="text-align: center;">白河市歴史的風致維持向上計画 第7章</p> <p style="text-align: center;">歴史的風致形成建築物及び指定候補の分布図</p>  <p style="text-align: center;">※番号はP194～204による</p> <p style="text-align: center;">- 205 -</p>

■新旧対照表

新				旧					
(P209)				(P209)					
白河市歴史の風致維持向上計画 資料				白河市歴史の風致維持向上計画 資料					
18	重要文化財 (考古資料)	天王山遺跡出土品	平成17年4月15日	中田	18	重要文化財 (考古資料)	天王山遺跡出土品	平成17年4月15日	中田
19	重要文化財 (歴史資料)	白河城御輪絵図	平成16年3月23日	中田	19	重要文化財 (歴史資料)	白河城御輪絵図	平成16年3月23日	中田
20	重要有形 民俗文化財	榎木書色安書置 (附)御田御禮・鳥喰巻物・子孫繁昌引草・虫巻書置	昭和36年3月22日	向新蔵	20	重要有形 民俗文化財	榎木書色安書置 (附)御田御禮・鳥喰巻物・子孫繁昌引草・虫巻書置	昭和36年3月22日	向新蔵
21	重要無形 民俗文化財	関定のさんじもこ踊	昭和50年5月30日	関田	21	重要無形 民俗文化財	関定のさんじもこ踊	昭和50年5月30日	関田
22	重要無形 民俗文化財	奥州白河歌念仏踊	平成5年3月23日	天神町	22	重要無形 民俗文化財	奥州白河歌念仏踊	平成5年3月23日	天神町
◎市指定文化財(110件)				◎市指定文化財(108件)					
No.	種別	名称	指定年月日	所在地	No.	種別	名称	指定年月日	所在地
1	史跡及び名跡	矢野の森	昭和40年4月1日	東藤子字矢野山	1	史跡及び名跡	矢野の森	昭和40年4月1日	東藤子字矢野山
2	史跡	立巻跡跡	昭和36年3月7日	金津町	2	史跡	立巻跡跡	昭和36年3月7日	金津町
3	史跡	白河藩大名墓所 (丹羽長重墓・松平康隆墓・松平基知墓・松平清康墓)	昭和39年3月6日 平成22年4月24日(追加指定・ 名称変更) 平成28年11月28日(追加指定)	内新蔵ほか	3	史跡	白河藩大名墓所 (丹羽長重墓・松平康隆墓・松平基知墓・松平清康墓)	昭和39年3月6日 平成22年4月24日(追加指定・ 名称変更) 平成28年11月28日(追加指定)	内新蔵ほか
4	史跡	浮屠碑	昭和41年2月8日	大森島	4	史跡	浮屠碑	昭和41年2月8日	大森島
5	史跡	庄司屋しほ(霊保碑)	昭和55年3月14日	我孫子中野字正司屋	5	史跡	庄司屋しほ(霊保碑)	昭和55年3月14日	我孫子中野字正司屋
6	史跡	和泉式部庵跡と化整の井	昭和55年3月14日	我孫子中野字殿内	6	史跡	和泉式部庵跡と化整の井	昭和55年3月14日	我孫子中野字殿内
7	史跡	源古遺跡	昭和55年3月14日	我孫子中野字源	7	史跡	源古遺跡	昭和55年3月14日	我孫子中野字源
8	史跡	藤屋三十三躰首及び阿弥陀三尊坐像	昭和55年3月14日	我孫子中野字大平	8	史跡	藤屋三十三躰首及び阿弥陀三尊坐像	昭和55年3月14日	我孫子中野字大平
9	史跡	藤屋山参道遺跡	昭和55年3月14日	我孫子中野字大平	9	史跡	藤屋山参道遺跡	昭和55年3月14日	我孫子中野字大平
10	史跡	天王屋跡	昭和55年3月14日	我孫子中野字天王下	10	史跡	天王屋跡	昭和55年3月14日	我孫子中野字天王下
11	史跡	獅子谷古墳群	昭和55年3月14日	我孫子中野字獅子谷	11	史跡	獅子谷古墳群	昭和55年3月14日	我孫子中野字獅子谷
12	史跡	藤屋三十三躰首	昭和56年2月16日	我孫子中野字石崎	12	史跡	藤屋三十三躰首	昭和56年2月16日	我孫子中野字石崎
13	史跡	伝(金丸吉次兄弟の墓)	平成8年3月29日	白坂皮膚	13	史跡	伝(金丸吉次兄弟の墓)	平成8年3月29日	白坂皮膚
14	史跡	伝(一町仏堂塚(附)広瀬典の碑)	平成8年3月29日	旗原東山	14	史跡	伝(一町仏堂塚(附)広瀬典の碑)	平成8年3月29日	旗原東山
15	史跡	石阿弥陀の一基塚	平成21年8月28日	白坂石阿弥陀ほか	15	史跡	石阿弥陀の一基塚	平成21年8月28日	白坂石阿弥陀ほか
16	史跡	徳の明神	平成24年1月28日	白坂明神	16	史跡	徳の明神	平成24年1月28日	白坂明神
17	史跡	作事権柄	平成25年4月11日	殿内	17	史跡	作事権柄	平成25年4月11日	殿内
18	史跡	奥藤屋墓及び松平定康墓	平成25年4月11日	向新蔵	18	史跡	奥藤屋墓及び松平定康墓	平成25年4月11日	向新蔵
19	史跡	天神山(南)天神神社	平成26年4月17日	天神町	19	史跡	天神山(南)天神神社	平成26年4月17日	天神町
20	史跡	関川寺跡跡	平成27年3月30日	宍倉町	20	史跡	関川寺跡跡	平成27年3月30日	宍倉町
21	天然記念物	乙姫塚	昭和38年1月18日	金津町	21	天然記念物	乙姫塚	昭和38年1月18日	金津町
22	天然記念物	天神乳巖寺	昭和46年4月1日	大槻藤戸字山小屋	22	天然記念物	天神乳巖寺	昭和46年4月1日	大槻藤戸字山小屋
23	天然記念物	天神モミ	昭和46年4月1日	大槻藤戸字山小屋	23	天然記念物	天神モミ	昭和46年4月1日	大槻藤戸字山小屋
24	天然記念物	高野塚	昭和55年3月14日	我孫子中野字藤向	24	天然記念物	高野塚	昭和55年3月14日	我孫子中野字藤向
25	天然記念物	山藤	昭和55年3月14日	我孫子中野字源	25	天然記念物	山藤	昭和55年3月14日	我孫子中野字源
26	天然記念物	玉葉松	昭和55年3月14日	我孫子中野字玉田	26	天然記念物	玉葉松	昭和55年3月14日	我孫子中野字玉田
27	天然記念物	カヤマザサ生地	昭和55年3月14日	我孫子中野字山小屋ほか	27	天然記念物	カヤマザサ生地	昭和55年3月14日	我孫子中野字山小屋ほか
28	天然記念物	菩提樹	昭和55年3月14日	我孫子中野字大平	28	天然記念物	菩提樹	昭和55年3月14日	我孫子中野字大平
29	天然記念物	榎	昭和55年3月14日	我孫子中野字竹ノ内	29	天然記念物	榎	昭和55年3月14日	我孫子中野字竹ノ内
30	天然記念物	榎(月夜見の塚)	昭和55年3月14日	我孫子中野字月塚	30	天然記念物	榎(月夜見の塚)	昭和55年3月14日	我孫子中野字月塚
31	天然記念物	満徳寺のしだれ桜	昭和60年4月1日	東下野出鳥字坂町	31	天然記念物	満徳寺のしだれ桜	昭和60年4月1日	東下野出鳥字坂町
32	天然記念物	たらよの木	昭和60年4月1日	東原二井田字千代ノ内	32	天然記念物	たらよの木	昭和60年4月1日	東原二井田字千代ノ内
33	天然記念物	石原のしだれ桜	平成8年4月1日	東下野出鳥字清田	33	天然記念物	石原のしだれ桜	平成8年4月1日	東下野出鳥字清田

■新旧対照表

新				旧					
(P210)				(P210)					
白河市歴史の風致維持向上計画 - 資料 -				白河市歴史の風致維持向上計画 - 資料 -					
34	重要文化財 (建造物)	兵衛平	昭和37年2月9日	南郷	34	重要文化財 (建造物)	兵衛平	昭和37年2月9日	南郷
35	重要文化財 (建造物)	田小嶋城大竈櫓	昭和39年3月6日	野内	35	重要文化財 (建造物)	田小嶋城大竈櫓	昭和39年3月6日	野内
36	重要文化財 (建造物)	丹羽真蓮堂	昭和39年3月6日 昭和三十九年三月六日(追加指定)	丹羽寺	36	重要文化財 (建造物)	丹羽真蓮堂	昭和39年3月6日 昭和三十九年三月六日(追加指定)	丹羽寺
37	重要文化財 (建造物)	鈴木家住居	昭和36年2月16日	我妻善沢寺地下	37	重要文化財 (建造物)	鈴木家住居	昭和36年2月16日	我妻善沢寺地下
38	重要文化財 (建造物)	日吉神社	昭和30年4月1日	東藤内字南藤敷	38	重要文化財 (建造物)	日吉神社	昭和30年4月1日	東藤内字南藤敷
39	重要文化財 (建造物)	田原講寺観音堂(附)棟札、 石造覆輪、流石乳及び十六切頭圓蓋聖輪札	平成29年3月24日	大鷹島	39	重要文化財 (建造物)	田原講寺観音堂(附)棟札、 石造覆輪、流石乳及び十六切頭圓蓋聖輪札	平成29年3月24日	大鷹島
40	重要文化財 (絵画)	十六番神の図	昭和38年3月9日	牛実町	40	重要文化財 (絵画)	十六番神の図	昭和38年3月9日	牛実町
41	重要文化財 (絵画)	伝)原政重田舎作 ビード口絵	昭和39年3月6日	我妻町	41	重要文化財 (絵画)	伝)原政重田舎作 ビード口絵	昭和39年3月6日	我妻町
42	重要文化財 (絵画)	十六番神の図	昭和41年2月8日	我妻町	42	重要文化財 (絵画)	十六番神の図	昭和41年2月8日	我妻町
43	重要文化財 (絵画)	境界畷草圖	昭和31年12月10日	牛実町	43	重要文化財 (絵画)	境界畷草圖	昭和31年12月10日	牛実町
44	重要文化財 (絵画)	大音寺仏圖(五幅)	昭和36年2月16日	我妻染森	44	重要文化財 (絵画)	大音寺仏圖(五幅)	昭和36年2月16日	我妻染森
45	重要文化財 (絵画)	絹本着色仏涅槃圖 (附)菩提樹聖母坐 天人兩配繪	平成17年9月2日	中田	45	重要文化財 (絵画)	絹本着色仏涅槃圖 (附)菩提樹聖母坐 天人兩配繪	平成17年9月2日	中田
46	重要文化財 (彫刻)	絹本着色如来坐像	平成30年3月23日	大工町	46	重要文化財 (彫刻)	絹本着色如来坐像	平成30年3月23日	大工町
47	重要文化財 (彫刻)	絹本着色浄土七位像・聖徳太子像	平成30年3月23日	大工町	47	重要文化財 (彫刻)	絹本着色浄土七位像・聖徳太子像	平成30年3月23日	大工町
48	重要文化財 (彫刻)	熊島神社の神輿の彫刻	昭和30年4月1日	東下野出島字坂口	48	重要文化財 (彫刻)	熊島神社の神輿の彫刻	昭和30年4月1日	東下野出島字坂口
49	重要文化財 (彫刻)	木造持本人麻呂像(伝)頼阿作	昭和33年2月8日	中田	49	重要文化財 (彫刻)	木造持本人麻呂像(伝)頼阿作	昭和33年2月8日	中田
50	重要文化財 (彫刻)	木造阿弥如来坐像	平成8年3月7日	遠藤町	50	重要文化財 (彫刻)	木造阿弥如来坐像	平成8年3月7日	遠藤町
51	重要文化財 (彫刻)	木造地藏菩薩立像	平成8年3月7日	遠藤町	51	重要文化財 (彫刻)	木造地藏菩薩立像	平成8年3月7日	遠藤町
52	重要文化財 (彫刻)	綱造十一面観音立像	平成8年3月7日	野内	52	重要文化財 (彫刻)	綱造十一面観音立像	平成8年3月7日	野内
53	重要文化財 (彫刻)	木造阿弥如来坐像	平成15年4月10日	飯橋作田	53	重要文化財 (彫刻)	木造阿弥如来坐像	平成15年4月10日	飯橋作田
54	重要文化財 (彫刻)	木造菩薩立像	平成19年4月12日	小田川行磨久保	54	重要文化財 (彫刻)	木造菩薩立像	平成19年4月12日	小田川行磨久保
55	重要文化財 (彫刻)	木造釈迦如来坐像	平成19年4月12日	真町	55	重要文化財 (彫刻)	木造釈迦如来坐像	平成19年4月12日	真町
56	重要文化財 (彫刻)	木造地藏菩薩立像(附)木造十王坐像	平成26年4月17日	我妻小松字北ノ内	56	重要文化財 (彫刻)	木造地藏菩薩立像(附)木造十王坐像	平成26年4月17日	我妻小松字北ノ内
57	重要文化財 (彫刻)	木造菩薩立像	平成27年3月30日	東下野出島字坂本	57	重要文化財 (彫刻)	木造菩薩立像	平成27年3月30日	東下野出島字坂本
58	重要文化財 (工芸品)	繡掛線香	昭和39年3月6日	中田	58	重要文化財 (工芸品)	繡掛線香	昭和39年3月6日	中田
59	重要文化財 (工芸品)	繡掛	昭和39年3月6日	我妻町	59	重要文化財 (工芸品)	繡掛	昭和39年3月6日	我妻町
60	重要文化財 (工芸品)	刀削 無銘 白子納山正業	昭和39年3月6日	二善町	60	重要文化財 (工芸品)	刀削 無銘 白子納山正業	昭和39年3月6日	二善町
61	重要文化財 (工芸品)	白河だん車の彫型	昭和41年2月8日	横町	61	重要文化財 (工芸品)	白河だん車の彫型	昭和41年2月8日	横町
62	重要文化財 (工芸品)	熊嶋神社神具	昭和41年2月8日	大鷹島	62	重要文化財 (工芸品)	熊嶋神社神具	昭和41年2月8日	大鷹島
63	重要文化財 (工芸品)	均敷坂の十一面観音坐像	昭和30年4月1日	東藤内字南藤敷	63	重要文化財 (工芸品)	均敷坂の十一面観音坐像	昭和30年4月1日	東藤内字南藤敷
64	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 聖武皇帝御願所 成駒山満願寺	平成3年1月24日	天神町	64	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 聖武皇帝御願所 成駒山満願寺	平成3年1月24日	天神町
65	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 八幡宮	平成4年1月27日	金置町	65	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 八幡宮	平成4年1月27日	金置町
66	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 角子母神 附 兼徳助書「角子母神」	平成4年1月27日	金置町	66	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 角子母神 附 兼徳助書「角子母神」	平成4年1月27日	金置町
67	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 祈禱所	平成4年1月27日	牛実町	67	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 祈禱所	平成4年1月27日	牛実町
68	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 兜室寺	平成4年1月27日	内新藤	68	重要文化財 (工芸品)	木造菩薩 兜室寺	平成4年1月27日	内新藤
69	重要文化財 (工芸品)	綱造十一面観音懸仏	平成8年3月7日	野内	69	重要文化財 (工芸品)	綱造十一面観音懸仏	平成8年3月7日	野内
70	重要文化財 (工芸品)	繡掛 銘 神妙 手納山甲斐守正業	平成8年3月7日	遠藤小路	70	重要文化財 (工芸品)	繡掛 銘 神妙 手納山甲斐守正業	平成8年3月7日	遠藤小路
71	重要文化財 (工芸品)	繡掛 銘 奥州白川手納山正業	平成8年3月7日	昭和町	71	重要文化財 (工芸品)	繡掛 銘 奥州白川手納山正業	平成8年3月7日	昭和町

■新旧対照表

新				旧					
(P211)				(P211)					
白河市歴史の風致維持向上計画 -資料-				白河市歴史の風致維持向上計画 -資料-					
72	重要文化財 (工芸品)	木造竈額 萬徳草	平成8年12月3日	賢谷町	72	重要文化財 (工芸品)	短刀 銘 正業鑲作之	平成12年4月14日	養生館
73	重要文化財 (工芸品)	鑲草 銘 正業鑲作之	平成12年4月14日	養生館	73	重要文化財 (工芸品)	鑲草	平成17年10月20日	教團中寺屋敷
74	重要文化財 (工芸品)	短刀 銘 正業鑲作之	平成12年4月14日	養生館	74	重要文化財 (工芸品)	網造十一面観音菩薩坐像懸仏	平成24年1月26日	中田
75	重要文化財 (工芸品)	鑲草	平成17年10月20日	教團中寺屋敷	75	重要文化財 (書・跡)	藤右衛門大和兩行状之記	昭和55年3月14日	教團中寺屋敷
76	重要文化財 (工芸品)	網造十一面観音菩薩坐像懸仏	平成24年1月26日	中田	76	重要文化財 (書・跡)	鑲草(千重管書)	昭和55年3月14日	教團金山帯竹ノ内
77	重要文化財 (書・跡)	藤右衛門大和兩行状之記	昭和55年3月14日	教團中寺屋敷	77	重要文化財 (書・跡)	中臣歌(柳原忠次奉納)	平成3年3月29日	中田
78	重要文化財 (書・跡)	鑲草(千重管書)	昭和55年3月14日	教團金山帯竹ノ内	78	重要文化財 (書・跡)	中臣歌(松平定徳奉納)	平成3年3月29日	中田
79	重要文化財 (書・跡)	中臣歌(柳原忠次奉納)	平成3年3月29日	中田	79	重要文化財 (書・跡)	六字名号	平成3年10月16日	蓮峰町
80	重要文化財 (書・跡)	中臣歌(松平定徳奉納)	平成3年3月29日	中田	80	重要文化財 (古文書)	白川織籠証状	平成3年3月7日	中田
81	重要文化財 (書・跡)	六字名号	平成3年10月16日	蓮峰町	81	重要文化財 (考古資料)	藤清織文土器	昭和46年4月1日	大徳増見字北田
82	重要文化財 (古文書)	白川織籠証状	平成3年3月7日	中田	82	重要文化財 (考古資料)	藤長の板碑	昭和2年4月1日	大徳中飯城町入場沢
83	重要文化財 (考古資料)	藤清織文土器	昭和46年4月1日	大徳増見字北田	83	重要文化財 (考古資料)	藤山山形紀遺跡出土 土師器・滑石製模造品	平成3年2月28日	中田
84	重要文化財 (考古資料)	藤長の板碑	昭和2年4月1日	大徳中飯城町入場沢	84	重要文化財 (考古資料)	藤山山形紀遺跡出土 土師器・滑石製模造品	平成3年2月28日	中田
85	重要文化財 (考古資料)	藤山山形紀遺跡出土 土師器・滑石製模造品	平成3年2月28日	中田	85	重要文化財 (考古資料)	藤山山形紀遺跡出土 土師器・滑石製模造品	平成3年2月28日	教團高木字上宿
86	重要文化財 (考古資料)	藤山山形紀遺跡出土 土師器・滑石製模造品	平成3年2月28日	中田	86	重要文化財 (考古資料)	藤山山形紀遺跡出土 土師器・滑石製模造品	平成3年2月28日	教團三森字月塚
87	重要文化財 (考古資料)	藤山山形紀遺跡出土 滑石製模造品	平成3年2月28日	教團高木字上宿	87	重要文化財 (考古資料)	阿弥陀前供養塔	平成3年3月29日	大阿弥陀前
88	重要文化財 (考古資料)	藤山山形紀遺跡出土品	平成7年3月9日	教團三森字月塚	88	重要文化財 (考古資料)	大和田前田供養塔	平成3年3月29日	大和田前田
89	重要文化財 (考古資料)	阿弥陀前供養塔	平成3年3月29日	大阿弥陀前	89	重要文化財 (考古資料)	藤玉歌大塚(町屋遺跡出土)	平成14年4月1日	中田
90	重要文化財 (考古資料)	大和田前田供養塔	平成3年3月29日	大和田前田	90	重要文化財 (考古資料)	町屋遺跡出土縄文土器一拵	平成14年4月1日	中田
91	重要文化財 (考古資料)	藤玉歌大塚(町屋遺跡出土)	平成14年4月1日	中田	91	重要文化財 (考古資料)	道日本遺跡出土土器土器一拵	平成14年4月1日	中田
92	重要文化財 (考古資料)	町屋遺跡出土縄文土器一拵	平成14年4月1日	中田	92	重要文化財 (考古資料)	石冠	平成17年10月20日	中田
93	重要文化財 (考古資料)	道日本遺跡出土土器土器一拵	平成14年4月1日	中田	93	重要文化財 (歴史資料)	成原遺跡における小幡城全図	昭和36年3月7日	郷内
94	重要文化財 (考古資料)	石冠	平成17年10月20日	中田	94	重要文化財 (歴史資料)	丹羽長重遺跡における小幡城全図	昭和36年3月7日	中田
95	重要文化財 (歴史資料)	成原遺跡における小幡城全図	昭和36年3月7日	郷内	95	重要文化財 (歴史資料)	松平定信遺跡における小幡城全図	昭和36年3月7日	中田
96	重要文化財 (歴史資料)	丹羽長重遺跡における小幡城全図	昭和36年3月7日	中田	96	重要文化財 (歴史資料)	黒船の図版木	昭和36年3月7日	本町
97	重要文化財 (歴史資料)	松平定信遺跡における小幡城全図	昭和36年3月7日	中田	97	重要文化財 (歴史資料)	南沼名勝園并神歌	昭和36年7月22日	二番町
98	重要文化財 (歴史資料)	黒船の図版木	昭和36年3月7日	本町	98	重要文化財 (歴史資料)	伝・織城宗義公軍中旗	昭和36年2月8日	大岡目
99	重要文化財 (歴史資料)	南沼名勝園并神歌	昭和36年7月22日	二番町	99	重要文化財 (歴史資料)	長州白河城下全図	平成元年8月10日	中田
100	重要文化財 (歴史資料)	伝・織城宗義公軍中旗	昭和36年2月8日	大岡目	100	重要文化財 (歴史資料)	勝誓神社の鳥居像印資料	平成17年10月20日	教團社田字前山
101	重要文化財 (歴史資料)	長州白河城下全図	平成元年8月10日	中田	101	重要文化財 (歴史資料)	勝誓神社の鳥居像印資料 (藤原清隆社伝)	平成17年10月20日	教團社田字前山
102	重要文化財 (歴史資料)	勝誓神社の鳥居像印資料	平成17年10月20日	教團社田字前山	102	重要文化財 (歴史資料)	勝誓神社の鳥居像印資料 (勝誓神社の鳥居像印資料)	平成17年10月20日	教團社田字白旗
103	重要文化財 (歴史資料)	勝誓神社の鳥居像印資料 (藤原清隆社伝)	平成17年10月20日	教團社田字前山	103	重要文化財 (歴史資料)	千体仏堂奉納仏像群(千体仏及び木像菩薩立像)	平成28年4月16日	中田
104	重要文化財 (歴史資料)	勝誓神社の鳥居像印資料 (勝誓神社の鳥居像印資料)	平成17年10月20日	教團社田字白旗	104	重要文化財 (歴史資料)	龍崎神社神楽	昭和39年3月6日	大黒島
105	重要文化財 (歴史資料)	千体仏堂奉納仏像群(千体仏及び木像菩薩立像)	平成28年4月16日	中田	105	重要文化財 (歴史資料)	中ノ沢権現 覚天歌	昭和37年12月22日	教團宗森
106	重要文化財 (歴史資料)	龍崎神社神楽	昭和39年3月6日	大黒島	106	重要文化財 (歴史資料)	河東田 中延天皇香	昭和37年12月22日	教團河東田

■新旧対照表

新				旧					
(P212)				(P212)					
白河市歴史の風貌維持向上計画 -資 料-				白河市歴史の風貌維持向上計画 -資 料-					
107	重要有形 民俗文化財	中ノ沢権現 梵天祭	昭和57年12月22日	秋田県森	107	重要有形 民俗文化財	八幡宮下 熊野講	昭和57年12月22日	秋田八幡
108	重要有形 民俗文化財	河東田 牛頭天王祭	昭和57年12月22日	秋田河東田	108	重要有形 民俗文化財	堀之内 社念仏	昭和57年12月22日	秋田堀之内
109	重要有形 民俗文化財	八幡宮下 熊野講	昭和57年12月22日	秋田八幡					
110	重要有形 民俗文化財	堀之内 社念仏	昭和57年12月22日	秋田堀之内					
- 212 -				- 212 -					